

ASEAN・オセアニア地域で3PL 事業を拡充 エアロード社をグループ化

センコーグループホールディングス株式会社(本社:東京都江東区、社長:福田 泰久、以下「センコーグループ」)は、オーストラリアを拠点に精密機器や自動車部品を輸送する AirRoad Pty Ltd(本社:オーストラリア ニューサウスウェールズ州、社長:Malcolm Thorpe、以下「エアロード社」)の60%の株式を取得し、4月30日にグループ化しました。



エアロード社は、オーストラリア国内の貨物自動車運送事業において、30年以上の実績を誇り、大手グローバル企業からも定評のある高品質なサービスを提供しています。オーストラリアは、年々人口が増加しており、将来に向けた物流市場の拡大が期待できます。

センコーグループは、2010年に Senko Logistics Australia Pty Ltd(本社:オーストラリア ニューサウスウェールズ州、社長:杉原 圭典)を設立し、品質を強みとして、日本の大手住宅メーカーの海外進出を支援してきました。

エアロード社の子会社化で、同社の高品質な配送物流サービスを基盤とし、センコーグループが持つ倉庫ノウハウ、及びロボティクス技術の導入による3PL事業の拡大を図ります。さらに、冷凍・冷蔵品の長距離輸送および域内配送を確立し、コールドチェーン事業への本格参入に取り組んでいきます。

<AirRoad Pty Ltd の概要>

1. 本社所在地 : オーストラリア ニューサウスウェールズ(NSW) 州
2. 代表者 : Malcolm Thorpe
3. 資本金 : 2,349千豪ドル(約2.0億円)
4. 設立 : 1989年7月1日
5. 事業内容 : 貨物自動車運送事業、倉庫事業
6. 事業所数 : 5カ所(シドニー、メルボルン、ブリスベン、パース、アデレード)
7. 従業員数 : 375名(2020年12月29日時点)